

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○7月27日～

日本は4連休でしたが為替相場は土日以外動いているので、金曜は円高が進みました。

円高というかドル安というかは微妙ですが。

米中の関係が一層悪化し、秋にかけて局地的な衝突が起こるリスクも出てきました。

株価も反落しており、引き続き、日米の企業決算の数字も見ておきたいです。

<ドル／円>

ドル／円はサポートの106円を割り込み、105円台後半まで下落しました。106円台まで戻していますが下値リスクはまだ残っています。

レンジ下抜けとなっているため105円割れとなれば大きく円高が進むリスクもあります。上値は、106.8円を超えてくるまでは安心できません。

<気になるクロス円>

クロス円も下がりました。

ユーロや豪ドルがチャートでダブルトップを描く形になるかどうかにも注目です。

週足の抵抗線に達しているペアも多く、反落リスクが高まっているため安値更新の動きに注意したいです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇／円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では6月鉱工業生産などがあります。

米国では6月耐久財受注、7月リッチモンド連銀製造業指数、FOMC政策金利、パウエル・FRB議長定例会見、4－6月期GDP（速報値）、前週分新規失業保険申請件数、6月個人消費支出、4－6月期四半期雇用コスト指数、7月シカゴ購買部協会景気指数、7月ミシガン大学消費者信頼感などが発表されます。

欧州ではドイツとユーロ圏で4－6月期GDP（速報値）、7月消費者物価指数、ドイツで7月IFO企業景況感指数、6月小売売上高などがあります。

ほかには、カナダで5月GDPの発表などがあります。